

市民の会が開く  
第12回シンポジウム

医療の良心を守る市民の会

<http://ryousin.web.fc2.com/>

<テーマ>

「うそをつかない医療」の実践

基調講演

「配布型カルテ開示」17年の実践  
原 春久氏 (名古屋 協立総合病院  
名誉院長)

シンポジウム

原 春久氏  
野田 吉和氏 (相模野病院長 補佐)  
北田 淳子氏 (医療事故被害者遺族  
阪南中央病院)  
豊田 郁子氏 (医療事故被害者遺族  
新葛飾病院)

コーディネータ

大熊 由紀子氏 《国際医療福祉大学  
大学院教授》

\*質疑応答・討議

ほんとうのことを知るのが、なぜ難しい?

患者と医療者が  
手をつなぐためにすべきこと

—清水陽一さんの3回忌・高橋 純さんを偲んで—

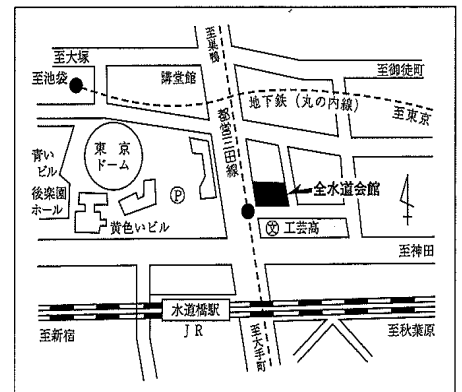
日時：平成25年7月13日(土) 13:30~16:45

《受付》13:00~

会場：(財)全水道会館中会議室  
文京区本郷一丁目四番一号  
JR水道橋駅 東口(お茶の水寄り)  
徒歩2分  
都営地下鉄三田線水道橋駅 A1出口  
徒歩1分

参加費：無料(募金をお願いします)

定員：100名(事前登録優先)



<交流会>17:30~

場所：手だれ屋敷 本郷店  
(TEL:5840-8485) 全水道会館 1F  
会費：4,000円(35名 事前登録優先)

JR水道橋駅 東口(お茶の水寄り)下車2分  
都営地下鉄三田線水道橋駅 A1出口1分

主催：  
医療の良心を守る市民の会

共催：  
患者の視点で医療安全を考える連絡協議会

(問い合わせ先&事前登録先)  
E-mail:  
liaison\_office@yahoogroups.jp  
Fax:047(380)9806  
〒279-0012 浦安市入船3-59-101 永井方

後援：  
特定非営利活動法人 患者のための医療ネット

愛する人が  
なぜ死んだのか、  
わからないの?

医療裁判には、  
限界があるの?

患者に  
本当のことが  
言えなくなってしまうの?

このままでは  
患者と医療者が  
歩み寄れない?

患者のためを思って行動した良心的な医療者を  
私たちは守り、物心両面で支えます